

第2回浜田市協働のまちづくり推進に関する条例検討委員会 会議録概要

日 時 令和元年11月20日（水）18：30～20：14

場 所 市役所4階 講堂

【出席】 条例検討委員会委員及びコミュニティセンター化検討部会委員 23名

執行部職員 23名

(1) 勉強会「市民参画と協働のまちづくりについて」

長畑副会長を講師とし、地域を取り巻く環境の変化や「協働のまちづくり」の定義、全国のまちづくり条例制定の動向について勉強会を行った。

(2) 条例案作成までの取組について

他自治体の事例、条例作成までのイメージを基に今後の進め方について確認を行った。

【塚本委員】 地域の課題づくりをする前に課題がたくさんある。地域住民自ら課題を見つけ出して、それを行政と共に作り上げてまちづくりを行うという考え方は理解できたが、地域のリーダーが引っ張って課題を見つけ出す、そういう能力がある地域ばかりではない。人材のいない地域でのまちづくりの進め方について不安を感じる。

【回答】 地域の課題について再認識していくことからスタートしていくため、当然人づくりやいろんな悩みが出てくると思う。今回は、条例のひな型やどういうことを盛り込んでいるのかを見ていただいたが、浜田那賀方式自治区制度の後、仕組みを残し、まちづくり推進条例に盛り込んでいき、浜田ならではのものを作っていくことが根底にある。まず地域の困り感や意見を聞かせていただきたい。その中で浜田ならではの解決策を作り上げていきたい。

【賀戸委員】 条例制定をしたまちは、どのように変わったか。条例制定に伴う利点はあるか。

【回答】 市民がコミュニティビジネス、自ら稼ぐということを重視するようになった。市民が主体となってまちを作っていこうという動きと共にリーダー役を買って出る若者も増え、人づくりができ、まちが変わった。

(3) その他（今後のスケジュールについて）

- ・周南市への視察について承認をいただいた。

12月19日（木）午前9時～ 山口県周南市役所

- ・講演会「子どもがまんなか」について参加案内を行った。
- ・第3回検討委員会開催日程について、12月下旬開催で調整をし、早急にお知らせする。